

和歌山ろうさい病院広報誌

わろうて

～わかやまろうさい病院からのおてがみ～

和歌山ろうさい病院
副院長 小川 幸志

陽春の候、皆様方におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

昨年4月より始まった医師の働き方改革も1年が経過しました。医師の時間外勤務時間上限が年間960時間に制限された中で、いかに医療の質と量を落とさずに診療を維持すべきかについて当院でも様々な議論を続けてきました。その中の一つの方法として他職種へのタスクシフト、タスクシェアがあります。今まで医師のみが行っていた医療行為を他職種に担ってもらうことで、医師の負担を軽減しようというという試みです。

当院では以前より特定行為看護師の育成に力を注いできました。特定行為看護師とは医師の指示のもと、特定の医療行為を実施することを許可された看護師です。特定行為の中には動脈血採血、動脈カテーテル挿入および抜去、末梢留置型中心静脈カテーテル（PICC）挿入、気管カニューレの交換、人工呼吸器の設定変更、褥瘡や慢性創傷の治療、脱水症状に対する輸液補正、インスリン投与量調整などが含まれます。医師に代わってこれらの処置を安全かつ確実に行うためには、専門知識や特別な技術を習得する必要があります。特定行為看護師資格を取得するためには講義、演習、客観的臨床能力試験、実習など1年間の厳しい研修過程を経ることが必要です。当院では4月現在17名の特定行為看護師がそれぞれの分野で活躍しており、今では動脈血採血やPICC挿入のほとんどの行為が特定行為看護師によって行われています。

加えて医師の事務仕事負担軽減のため医師事務作業補助者を積極的に採用しています。また造影CT時の静脈確保のできる放射線技師や輸血や抗がん剤の点滴のできる看護師の育成も行っています。その他にも当院では多くの分野でタスクシフト・タスクシェアを行っており、全職種が協力してチーム力を発揮し患者様の診療にあたることで安全かつ効率的な病院運営を目指しています。

今後も地域の皆様や連携医療機関の先生方のご期待に応えるべく、病院一丸となって安全・安心な医療を提供できるように努力して参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

日本医療機能評価機構認定病院
地域医療支援病院

独立行政法人労働者健康安全機構

和歌山ろうさい病院

〒640-8505 和歌山県和歌山市木ノ本 93 番 1

TEL.073-451-3181 (代) FAX.073-452-7171 (代)・073-451-3788 (地域連携室専用 FAX)

E-mail:soumu@wakayamah.johas.go.jp URL:https://www.wakayamah.johas.go.jp/

和歌山ろうさい病院の理念

地域の人々と勤労者に、地域医療機関と密接に連携しつつ、安全に十分配慮した最適な医療を提供する。

内科の紹介

和歌山ろうさい病院の「内科」を紹介します。初回の問診で内科の病気が疑われた場合は、適切な内科系診療科で受診いただくようにご案内しています。当院の内科系診療科には内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、脳神経内科、肝臓内科、血液内科、腎臓内科、膠原病内科があります。私たち内科では内科系疾患全般にわたり診療していますが、糖尿病、脂質異常症、甲状腺疾患を主とした代謝性疾患、内分泌疾患の患者さんが多いのが特徴です。当科は日本糖尿病学会および日本内分泌学会の認定指導施設になっています。

糖尿病の患者数は近年増加し、3大合併症と言われる網膜症、腎症、神経障害もさることながら、この糖尿病が高血圧・高脂血症・肥満症などの生活習慣病と相まって心筋梗塞・脳梗塞・下肢閉塞性動脈硬化症等の動脈硬化性疾患の悪化を早め、生活の質を低下させるため早期治療が望まれます。糖尿病外来は毎日行っており月間約800名が訪れます。当院では検査部・放射線部・栄養管理室・看護部・薬剤部・リハビリテーション部の協力により受診当日に検査・診断・治療開始が可能で、糖尿病診療に際しては個々の患者さんに応じたオーダーメイドのキメ細かい医療に努めています。入院は血糖管理、合併症の早期発見、食事療法の実践が主体で年間約150名が内科へ入院されます。その他、外科手術前後、化学療法や放射線治療中、妊娠・出産に際しての血糖管理を担当しています。私達は微力ながらこれらの患者さんへの療養支援に役立ちたいと願っています。

「糖尿病センター」を平成17年10月1日より開設し、チーム医療での包括的な糖尿病を中心とした生活習慣病対策を行っています。教育支援活動として、糖尿病教室を医師や看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師、理学療法士が企画・運営して、毎日の午後4時から開催しています。テーマは糖尿病の基礎知識から合併症、食事や運動・薬物療法の最新情報など、さまざまです。時間は30分程度ですのでご興味のある方はどなたでも予約必要なく自由に参加していただけますので、病院にお問い合わせください。患者さんの友の会「たんぽぽの会」では40名前後の会員が諸活動に参加しています。

さらに内分泌疾患（甲状腺疾患、脳下垂体・副腎疾患等）の患者さんも多く受診されており、脳神経外科、耳鼻科、泌尿器科等と協力して診断・治療を行っています。

内科系のご病気でお困りでしたら、是非当院の「内科」でご相談ください。



薬剤部の紹介

当薬剤部には薬剤師15名が在籍しており、薬のスペシャリストとして患者さんの安全を第一に考え、患者さんのニーズに対応したきめ細やかな医療サービスを目標とし、様々な業務に取り組んでいます。

外来患者さんには地域の調剤薬局でお薬を受け取っていただくことになっています。そのため、薬剤部では主に入院患者さんの内服・外用薬や、入院・外来で使用する注射薬を調剤しています。お薬の量や、使い方、飲み合わせが適切であるかを確認し、必要に応じて医師に問い合わせを行っています。また、外来で医師から薬剤師外来を勧められた患者さんには、外来担当薬剤師がお薬に関する説明を行っています。薬剤師外来では、かかりつけ薬局や他の医療機関と連携し、より安全で効果的な薬物療法に努めています。

入院患者さんについては病棟専任薬剤師がベッドサイドまで伺い、患者さんや家族の方に、お薬の作用、副作用、飲み方などを説明し、お薬に対する理解を深めていただけるよう努めています。また、お薬による副作用などを早期に発見するため、副作用歴・相互作用・重複投与のチェックなどを行い、より安全で効果的な薬物治療に貢献しています。

チーム医療への参加としては専門的な知識を持った薬剤師が、緩和ケア、感染対策、栄養サポート、褥瘡対策、摂食嚥下、呼吸サポート、認知症サポートなどの領域で多種職とチームを結成し、個々の患者さんにあった治療を提供しています。

抗がん薬の治療を受けられる患者さんについては投与量、治療スケジュールを確認したうえで、安全キャビネットを設置した専用ルームにて点滴注射薬を調製しています。入院病棟だけでなく外来の薬物療法センターにも薬剤師が常駐し、抗がん薬についての説明や、支持療法に積極的に関与して、患者さんをサポートしています。

他施設との連携については、退院後の薬学的ケアを地域で継続するための情報連携ツールとして「薬剤管理サマリー」を作成し、連携施設への情報提供に努めています。「薬剤管理サマリー」を受けとられた施設の方で、内容に関する疑問点は薬剤部までお問い合わせください。

今後も薬剤部業務にご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



令和7年4月新任医師紹介



たむら し の ぶ
田村 志宣 先生

内科第三部長

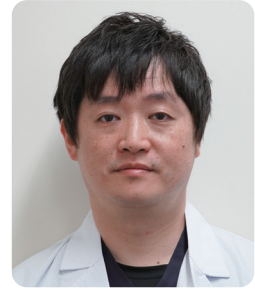
内科専門診療に加えて、総合診療・総合内科の視点で患者さんやご家族さんに向き合う全人的な診療スタイルを心がけております。



いぐち たかし
井口 孝司 先生

泌尿器科部長

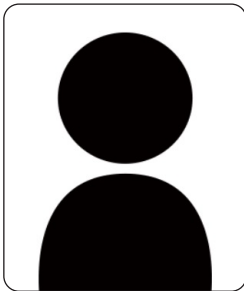
新米部長ではありますが、地域の皆様に愛される医師となれるように頑張ります。



よしむら こうへい
吉村 康平 先生

産婦人科第三部長

周産期・婦人科の医療を支えられるよう頑張ります。



さかもと しやういち
坂本 翔一 先生

皮膚科副部長

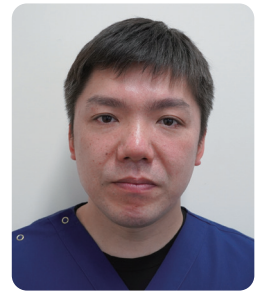
特に皮膚外科分野の研鑽を積んでまいりました。患者様の状態、生活環境を考慮して最善の医療を提供します。



いとう きやうへい
伊藤 恭平 先生

小児科医師

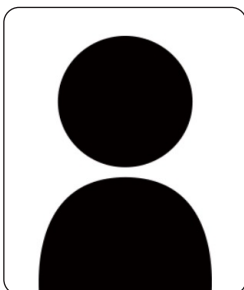
小児科医師として、皆様の役に立てるように頑張ります。



みなとぐち ひとし
湊口 仁史 先生

消化器内科医師

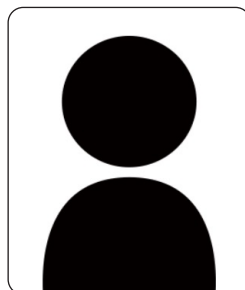
4月に消化器内科に赴任しました。地域の皆様の健康に貢献できるように努力しますので、よろしくお願いいたします。



みやけ ゆういち
三宅 雄一 先生

救急・放射線科医師

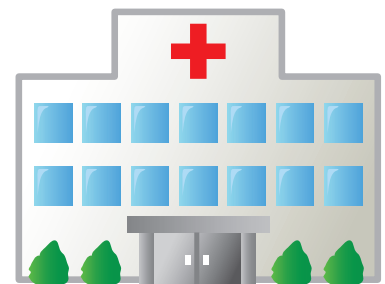
このたび、救急科および放射線科を兼任という形で赴任させていただきましたことになりました。当地域の医療に貢献できるよう努めたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



のだ りか
野田 莉佳 先生

皮膚科医師

地域医療に貢献できるよう精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



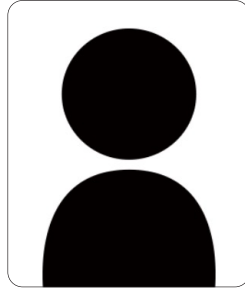
令和7年4月新任医師紹介



なかの ゆうと
中野 雄斗 先生

内科医師

専攻は糖尿病・内分泌ですが、自分の耐糖能も日々悪化中…。皆さんと食事・運動療法を頑張ります！



くしがみ はるか
串上 遥香 先生

消化器内科医師

令和7年4月より着任致しました。日々成長できるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

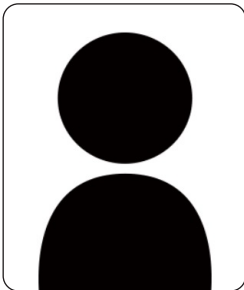


やまもと ゆうすけ
山本 裕介 先生

外科医師

至らない点もあるかと思いますが、皆様のお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

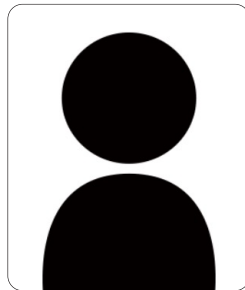
令和7年4月新任臨床研修医紹介



にしおか こまち
西岡 小町 先生

臨床研修医

4月から研修させていただき西岡小町と申します。精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。



みやもと たつや
宮本 達矢 先生

臨床研修医

4月から研修させていただき宮本と申します。患者様の力になれるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



なかむら なおき
中村 直暉 先生

臨床研修医

4月から研修させていただき中村直暉と申します。患者様に寄り添い、力になれるよう精一杯頑張りますので、何卒よろしくお願いいたします。



令和7年4月新任臨床研修医紹介



もりかね まさひろ
森兼 誠浩 先生

臨床研修医

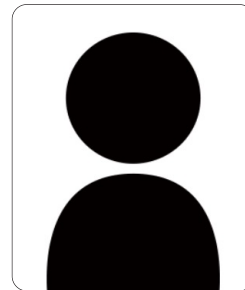
微力ながら和歌山の医療に貢献できればと思っております。よろしくお願いいたします。



やまもと りこ
山本 梨湖 先生

臨床研修医

4月から研修させていただきま
す山本梨湖と申します。患者
様、地域の皆様に寄り添えるよ
うな医師になれるよう一生懸命
頑張ります。よろしくお願いいたします。



いしだに ゆう
石谷 友 先生

臨床研修医

4月から研修させていただく
石谷友と申します。患者さんに
寄り添い、信頼していただける
よう精一杯頑張ります。よろし
くお願いいたします。



かわの かほ
川野 果歩 先生

臨床研修医

和歌山県立医科大出身の川野
果歩と申します。少しでも患者
様のお役に立てるよう精一杯
頑張ります。



まつおか だいすけ
松岡 大輔 先生

臨床研修医

少しでも早く仕事を覚え、患
者様のお力になれるように努
力して参りますので、宜しくお
願い致します。



なす しょうた
奈須 翔大 先生

臨床研修医

和医大を卒業しました。良い
医師となれるよう研修医とし
て多くのことを学ばせて頂き
たいです。よろしくお願いいたします。



「かかりつけ医」のご紹介

和歌山ろうさい病院との「病診連携システム」に参加されている「かかりつけ医」の先生方をシリーズでご紹介しています。

武田 医院

診療科目 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、皮膚科

住 所 〒640-8441 和歌山県和歌山市栄谷199-1

電 話 073-455-4500



院長 武田 博之 先生
たけだ ひろゆき



武田医院は元々、お父様の武田禎祐先生が昭和43年に開院されたクリニックですが、平成8年に博之先生が院長へ就任されたことをきっかけに現地へ新築移転しています。院長へ就任される前、先生が愛知県内で勤務されていた際は血液内科の疾患を主に診ていらっしゃいましたが、現在では一般内科を中心に、対応可能な皮膚科等の疾患も診察されています。

患者様の年齢層は中高年の方が多く、お父様の代から通院している患者様もいらっしゃいます。生活習慣病や認知症、慢性腎臓病等の疾患が多いそうです。

先生は患者様が寛げるような雰囲気づくりを大切にされており、待合室も患者様同士が会話しやすいよう工夫がされています。診察においても、患者様のお話をしっかり聞き、診察結果を分かりやすくお伝えすることで患者様に安心していただけることを心掛けているそうです。

和歌山ろうさい病院が今後も地域医療を提供し続ける上で、欠かすことのできない重要な連携協力医療機関（パートナー）です。

武田医院 診療時間		月	火	水	木	金	土	日
	午前 (9時～12時)	○	○	○	○	○	○	休
	午後 (16時～19時)	○	休	○	休	○	休	休

※休診日：火曜・木曜・土曜午後、日曜祝日、年末年始

和歌山ろうさい病院（外来診療科担当医一覧表）

令和7年4月1日現在

診療科	ブロック	診察室	月	火	水	木	金	手術日
内科	A	①番	中 啓吾	若崎 久生	中尾 隆太郎	若崎 久生	中 啓吾	—
		②番	田村 志宣	中尾 隆太郎	味村 彩美	中野 雄斗	丸山 杏奈	
		⑦番	大伴 裕美子（午前） （腎臓内科）	南條 輝志男 【第2週休診】	—	—	北 浩光 （腎臓内科）	
		⑩番	—	—	—	—	リウマチ・膠原病内科診 （午後） 第1・3週 西川 太郎	
		⑪番	—	—	リウマチ・膠原病内科診 第1・3・5週 岩田 慈 第2・4 西川 太郎	—	—	
脳神経内科	A	⑪番	榎皮谷 泰寛	（午前）堀 昂平 （午後）小代 麻由	休 診	榎皮谷 泰寛	榎皮谷 泰寛	—
⑭番	—	（午後）榎皮谷 泰寛	（午前）小代 麻由	—				
血液内科	A	⑩番	阪口 臨	休 診	阪口 臨	休 診	休 診	—
呼吸器内科	A	⑤番	前部屋 賢	庄野 剛史	庄野 剛史	—	休 診	—
⑥番	辰田 仁美	—	前部屋 賢	辰田 仁美				
消化器内科	B	⑪番	当番医	江守 智哉	深津 和弘	江守 智哉	内視鏡センター診 深津 和弘	—
⑫番	与田 武徳	山崎 博史	渡口 仁史	垣本 哲宏	串上 遥香	—		
肝臓内科	B	⑬番	玉井 秀幸	岡村 順平	玉井 秀幸	玉井 秀幸	玉井 秀幸	—
循環器内科	A	⑧番	小川 真未	小向 賢一	林 泰徳	林 泰	山本 康徳	火・木
⑨番	西大塚 俊幹	—	山本 康徳	—	小向 賢一			
小児科	C	⑨番	上田 美奈	当番医	伊藤 恭平	小森 有紀	上田 美奈	—
		⑩番	西川 香瑠	当番医	西川 香瑠	伊藤 恭平	小森 有紀	
		特診⑨	小森 有紀	上田【予防接種】	伊藤 恭平	上田 美奈	【第1週目】神経・発達 前田 真範 【第4週目】神経・発達 篠崎 浩平	
		特診⑩	第1・3・5週 伊藤 恭平 第2・4週 西川 香瑠	—	西川 香瑠	小森 有紀	心臓外来 土橋 智弥	
外科	B	⑦番	山本 基	岩橋 誠	宮澤 基樹	岩橋 誠	山本 基	月・火・水・木・金
		⑧番	桐山 茂久	福田 直城	桐山 茂久	福田 直城	宮澤 基樹	
		⑨番	—	山本 裕介	—	—	—	
		⑩番	—	—	—	ストーマ外来（予約制）	—	
整形外科	B	③番	中谷 如希	脊椎センター診 麻殖生 和博	手外科診 峠 康	中谷 如希	岩田 勝栄	月・火・水・木・金
		④番	峠 康	岩田 勝栄	瀬口 登	スポーツ整形診 麻殖生 和博	野中 研人	
		⑤番	当番医【紹介新患診】	瀬口 登	平 一裕	大西 麻紀子	平 一裕	
		⑥番	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	当番医 【紹介新患診】	
		⑨番	野中 研人	—	—	—	—	
脳神経外科	A	⑫番	【第1週目】 寺田 友昭 【第2週目以降】 岡田 秀雄	林 宣秀	岡田 秀雄	当番医	林 宣秀	火・木
		⑬番	鑑尾 佳章	第1・3週 小山 佳輝 第2・4週 川口 匠	第1・3週 山口 由佳 第2・4週 鑑尾 佳章	—	川口 匠	
		⑭番	山口 由佳	第5週 当番医	第5週 当番医	—	小山 佳輝	
		救急待機	当番医	当番医	当番医	当番医		
呼吸器・乳腺外科	A	③番	玉置 剛司 （乳腺外来） （予約患者のみ）	内藤 古真 （乳腺外来）	内藤 古真 （乳腺外来）	内藤 古真 （乳腺外来）	内藤 古真 （乳腺外来）	月
皮膚科	D	①番	下松 達哉	休 診	下松 達哉	坂本 翔一	下松 達哉	火
		②番	野田 莉佳		坂本 翔一	野田 莉佳	【第1・4・5週】坂本 【第2・3週】野田	
泌尿器科	C	①番	鈴木 淳史	井口 孝司	休 診	鈴木 淳史	休 診	水・金
②番	出口 龍良	出口 龍良	井口 孝司					
産婦人科	D	⑩番	竹中 由夏	休 診	佐藤 あゆみ	助産外来（予約制）	竹中 由夏	火・木
		⑫番	吉村 康平		吉村 康平	当番医	当番医	
		⑬番	谷本 敏		竹中 由夏	谷本 敏	佐藤 あゆみ	
		午後予約	—		—	母精教室（予約制）	—	
眼科	D	⑤番	坂東 肇 （午前）	佐々木 秀一朗 （午前）	佐々木 秀一朗	休 診	佐々木 秀一朗	月・木
		⑥番	佐々木 秀一朗 （午後）	—	—		—	
		午後予約	—	—	検査（予約制）		—	
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	C	⑤番	森山 智美	休 診	森山 智美	森山 智美	福田 祐也	火・水・金
		⑥番	福田 祐也		—	福田 祐也	【第1・3週】 頭頸部外科外来 横山 道明	
		⑦番	—		—	—	—	
		午後 予約	嚥下外来 福田 祐也		—	第2・4週 補聴器外来・当番医	嚥下外来 福田 祐也	
リハビリテーション科	D	1診	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	—
放射線科	D	2診	当番医	—	当番医	—	—	—
		IVR 放射線治療 画像診断	三谷 康幸 千葉 堯弘 当番医	三谷 康幸 千葉 堯弘 当番医	三谷 康幸 千葉（午前）予約患者のみ 当番医	三谷 康幸 千葉 堯弘 当番医		
女性専用外来 【完全予約制】	A	午後 【予約制】 ⑦番 ⑩番	—	—	第1・2・3・4週 総合（漢方）外来 辰田 仁美	第1週 乳腺・肛門外来 浦 希未子 第2・4週 漢方外来 神人 美穂子	—	—
専門外来	健診センター【予約制】	禁煙外来（14:00～14:30） 庄野 剛史	—	—	—	肥満外来（15:00～16:00） 中 啓吾	—	—

（注1）

- 小児科の午後は、予約者を対象に専門外来を行っています。
- 皮膚科の火曜日、耳鼻咽喉科・頭頸部外科の火曜日、泌尿器科の水曜日、眼科の木曜日は手術のため休診です。
- 母親教室は、毎週木曜日 14時～16時です。（予約制）
- 助産外来は、毎週火曜・木曜日 9時～15時です。（予約制）
- 耳鼻咽喉科・頭頸部外科の木曜日の午後の診察時間は、13時～15時となっております。
- 糖尿病教室は、平日月曜日～金曜日に開催しております。詳細については内科外来にお問合せください。
- 女性外来・専門外来は、完全予約制となっております。
- お申込みは、勤労者医療総合センター直通番号（073-451-3303）までお申込みください。
- 各診療科の専門外来については、病院代表番号（073-451-3181）を通じて各専門外来までお問合せください。
- 前月から変更がある部分については網掛けで標示します。

（注2）

セカンドオピニオン外来の詳細については、地域医療連携室（073-451-3186）までお問合せください。

※他院からの紹介状をお持ちの際は、必ず診療予約をして頂きますようお願いいたします。

（診療予約をせずに来院されますと、担当医師が対応できない場合があります。また対応可能な場合でも、待ち時間がかなり発生いたしますので、前もっての診療予約をお願いいたします）

【予約専用電話】 073-451-3186

お問い合わせは 和歌山ろうさい病院 医事課

TEL.073-451-3181（代）
FAX.073-451-3788（医事課直通）